

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別																														
行動科学 Behavioral Science		全学科	1年次	前期																														
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員																															
講義	2	選択	福屋 いずみ																															
概要																																		
<p>行動科学（主に心理学）について、概観していくことを通して、心理学における各領域の基礎的な知識を獲得することを目的とする。心理学は、日常生活とも関連しているため、人の行動に対して関心を高め、自己理解や他者理解へとつなげていく場とする。</p>																																		
到達目標																																		
<p>(1) 心理学の各領域に関する基礎用語の意味を理解し説明することができる。  (2) 日常生活に現れる人の行動に対する関心を高め、講義内容と関連づけて表現することができる。  (3) 実験や質問紙などを通して、自身の行動の背景にあるところの働きについて気づき、説明することができる。</p>																																		
授業内容とすすめ方																																		
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">1 オリエンテーション</td> <td>—行動科学と心理学—</td> </tr> <tr> <td>2 心をどのように測定するのか</td> <td>—心理学の研究方法—</td> </tr> <tr> <td>3 知覚心理学</td> <td>—目は心の一部—</td> </tr> <tr> <td>4 学習心理学</td> <td>—心は見えないが行動は見える—</td> </tr> <tr> <td>5 進化心理学</td> <td>—ヒトの心の特徴—</td> </tr> <tr> <td>6 神経心理学</td> <td>—心は脳のどこにあるのか—</td> </tr> <tr> <td>7 個人差心理学①</td> <td>—心理テストは当たるのか—</td> </tr> <tr> <td>8 個人差心理学②</td> <td>—性格ってなんだろう—</td> </tr> <tr> <td>9 認知心理学①</td> <td>—心は機械で置き換えられるのか—</td> </tr> <tr> <td>10 認知心理学②</td> <td>—人の考えの歪みを知ろう—</td> </tr> <tr> <td>11 発達心理学</td> <td>—ヒトは白紙で生まれてくるのか—</td> </tr> <tr> <td>12 感情心理学</td> <td>—感情はどのような役割を果たしているのか—</td> </tr> <tr> <td>13 社会心理学①</td> <td>—人とのかかわりを楽しむ—</td> </tr> <tr> <td>14 社会心理学②</td> <td>—他者を知り集団を活かす—</td> </tr> <tr> <td>15 まとめ</td> <td></td> </tr> </table>					1 オリエンテーション	—行動科学と心理学—	2 心をどのように測定するのか	—心理学の研究方法—	3 知覚心理学	—目は心の一部—	4 学習心理学	—心は見えないが行動は見える—	5 進化心理学	—ヒトの心の特徴—	6 神経心理学	—心は脳のどこにあるのか—	7 個人差心理学①	—心理テストは当たるのか—	8 個人差心理学②	—性格ってなんだろう—	9 認知心理学①	—心は機械で置き換えられるのか—	10 認知心理学②	—人の考えの歪みを知ろう—	11 発達心理学	—ヒトは白紙で生まれてくるのか—	12 感情心理学	—感情はどのような役割を果たしているのか—	13 社会心理学①	—人とのかかわりを楽しむ—	14 社会心理学②	—他者を知り集団を活かす—	15 まとめ	
1 オリエンテーション	—行動科学と心理学—																																	
2 心をどのように測定するのか	—心理学の研究方法—																																	
3 知覚心理学	—目は心の一部—																																	
4 学習心理学	—心は見えないが行動は見える—																																	
5 進化心理学	—ヒトの心の特徴—																																	
6 神経心理学	—心は脳のどこにあるのか—																																	
7 個人差心理学①	—心理テストは当たるのか—																																	
8 個人差心理学②	—性格ってなんだろう—																																	
9 認知心理学①	—心は機械で置き換えられるのか—																																	
10 認知心理学②	—人の考えの歪みを知ろう—																																	
11 発達心理学	—ヒトは白紙で生まれてくるのか—																																	
12 感情心理学	—感情はどのような役割を果たしているのか—																																	
13 社会心理学①	—人とのかかわりを楽しむ—																																	
14 社会心理学②	—他者を知り集団を活かす—																																	
15 まとめ																																		
テキストおよび 参考文献	<p>プリントを配布する。  (参考文献) 金沢 創 (2015) ゼロからはじめる心理学・入門：人の心を知る科学 有斐閣</p>																																	
メッセージ など	<p>行動科学は心理学の一領域です。心理学では、観察できる行動からところについて考えていきます。興味のある人は受講してみてください。</p>																																	

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 心理学の各領域に関する基礎用語の意味を理解し説明することができる。	心理学の各領域の基礎用語を十分に説明することができる。	心理学の各領域の基礎用語を概ね説明することができる。	心理学の各領域の基礎用語について最低限の内容を説明することができる。	心理学の各領域の基礎用語を説明できない。	定期試験 (知識・理解)	50%
(2) 日常生活に現れる人の行動に対する関心を高め、講義内容と関連づけて表現することができる。	毎時の内容を振り返り、日常生活の出来事との関連を見出して、自分の考えを十分に述べることができる。	毎時の内容を振り返り、日常生活の出来事との関連を見出し、自分の考えを概ね述べることができる。	毎時の内容を振り返ることができるが、日常生活の出来事との関連の見出しが不十分である。	毎時の内容の振り返りができていない。	毎時の課題 (関心・意欲)	25%
(3) 実験や質問紙などを通して、自身の行動の背景にあるところの働きについて気づき、説明することができる。	自身の行動の背景にあるところの働きについて、心理学的視点に立って気づくことができ、それを十分に表現することができる。	自身の行動の背景にあるところの働きについて、心理学的視点に立って気づくことができ、それを概ね表現することができる。	自身の行動の背景にあるところの働きについて、心理学的視点に立って概ね気づくことができているが、表現が不十分である。	自身の行動の背景にあるところの働きについて、心理学的視点に立って気づくことができていない。	レポート (思考力・判断力・表現力)	25%